

平成28年度 地域ケアプラザ事業報告書

1 施設名

浅間台地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなったのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

山坂も多く高齢になると外出がしにくい、西区で一番人口が多い第6地区、また商業地の横浜駅を抱え高層マンションの住民が増加している第5地区は、転入者と地域のつながり、高齢者などの把握やの交流の希薄などが課題が生活支援整備体制事業を通して再認識できました。

ケアプラザ自体の周知も不足を感じ、町内会館やマンションなどに積極的に出向き出前介護講座の実施、子育て支援のための交流の場づくり、民生委員さん等地域の福祉関係者に向けた地域ケア会議を実施し、様々な角度からの事業を通じて支援のためのネットワークの構築づくりを継続しました。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

各設備の保守、床の定期清掃など計画的に実施いたしました。床暖房や空調の不具合等があり、早期に対応しています。
清掃は、ほぼ毎日行っており、安全、快適にご利用いただけるよう努めました。

イ 効率的な運営への取組について

節水・節電についてのステッカーを貼る等して、職員、ご利用者にもご協力いただいています。人件費・事業費・事務費等の経費等について全職員にも説明を行い、職員ひとりひとりが、費用削減に努めました。

ウ 苦情受付体制について

各事業について利用者等から苦情があった場合は、苦情対応マニュアルに基づき、苦情調査検討委員会を開催し、迅速に対応する体制をとってきました。

28年度、苦情はありませんでしたが、苦情内容を真摯に受け止め、事実関係や改善策を検討、その結果は利用者に説明し解決に努めることを考えております。

また当法人でも第三者委員を設置し苦情受付の対応を充実させているほか、苦情解決対応をフロー図にして館内に掲示中です。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

同一敷地内ないある養護、特養と3施設合同で、消防計画やマニュアルに基づき日中に夜間想定2回、昼間想定で1回、地域の方も実際に参加していただく夜間総合訓練1回計4回実施しました。また今年度は、3月にプラザ単館で避難訓練を行い、デイサービスのご利用者を実際に避難誘導し、避難経路や避難にかかる時間等を確認しました。

オ 事故防止への取組について

建物、設備、設置物の故障、危険性等について、日々の巡回や各事業職員が見回り確認を行い、早期の対応に努めました。

ヒヤリハット報告や事故報告は、職員に周知し再発防止取り組んできました。

個人情報漏洩事故については3件起きました。研修し注意喚起しましたが、来年度は、研修について回数、内容についても検討します。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護に関する法令を遵守し、個人ファイルや名簿等は施錠ができるキャビネットを使用し、退勤時、閉館時に施錠のチェックを行い適切に保管しています。

年度末又は年度初めに、取扱う責任や法令等について、全職員に研修を行いました。今年度、3回の個人情報の漏洩事故がありました。その都度、事故の内容を周知し研修を行いました。個人情報を取り扱っているという意識に不足がありました。

キ 情報公開への取組について

施設内の掲示板には、事業計画・事業報告・アンケートの結果、改善の取組等を公開します。運営規定、契約書等は、誰でも見られる場所に掲示やファイルを設置し対応しています。

また、法人のホームページを活用して、財務情報も公開しています。

ク 人権啓発への取組について

施設内の研修として、職員が主体となって人権についての研修を行い人権啓発の推進に取り組みました。

また、法人では、理念でもある「人権を尊重した環境整備」に基づき、ご利用者の人権の尊重、環境整備に努め、職員自身も健全に働けるよう思いやりのある職場づくりに努め、法人全体の離職率もさがっています。

ケ 環境等への配慮及び取組について

車輛の使用は必要最低限とし、アシスト自転車を積極的に利用しています。

昨年に比べ通所介護を除く事業の使用距離数が325km減っています。

節電、節水、ゴミの分別等ミーティング等で周知し、全職員で取り組みました

公共構築物シックハウス対策ガイドラインに基づき、日々換気を行い、工事の際には必要な対策をとるなど対応しています

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

看護師 1名
主任ケアマネジャー 1名
社会福祉士 1名

《目標》

高齢者の生活機能維持・向上、自立支援を配慮したケアプランを作成し、適切にケアマネジメントと定期的なモニタリングをし、その都度プランの見直しを行い、ご利用者が在宅で生活できるよう支援しています。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

● 自己負担は頂いておりません。

●
●

《その他（特徴的な取組、PR等）》

フットワークの軽さをモットーに相談、訪問活動を継続しています。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
140	144	143	141	143	144
10月	11月	12月	1月	2月	3月
148	145	135	137	136	137

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者兼介護支援専門員（常勤兼務） 1名
 介護支援専門員（常勤専従） 4名

合計 5名

《目標》

- ・ 質の高い安定したケアマネジメントの提供
- ・ 地域包括と連携し、ターミナル・困難事例等緊急性の高いケースの受け入れ
- ・ 医療機関や地域との連携強化

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 居宅介護支援について、実費負担は頂いておりません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域包括と連携し、介護支援専門員5名体制による緊急性の高い困難ケースの受け入れや地域ケアプラザの居宅介護支援として、医療や地域との信頼のおける関係作りの強化をしております。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
167	166	160	160	153	156
10月	11月	12月	1月	2月	3月
141	142	144	143	146	146

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎
- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分（1回）		● 2割負担分
（要介護1）	704円	1,407円
（要介護2）	831円	1,662円
（要介護3）	963円	1,926円
（要介護4）	1,095円	2,189円
（要介護5）	1,227円	2,453円
● 食費負担	650円	

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:00 ~ 16:30 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	3名
生活相談員	6名	運転兼業務員	3名
看護職員	3名		
介護職員	14名		

《目標》

高齢者を対象に、健康チェック・入浴・レクリエーション、機能訓練などの必要な介護サービスを提供することで生活上の機能を維持、清潔保持、精神面の活性化等を図っていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

自然に囲まれ四季折々の花が咲き、鳥の声が聞こえる落ち着いた環境です。おもてなしの心を大切に充実した時間を過ごして頂けるよう、スタッフが一丸となってサービスを提供しています。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
643	616	589	609	599	606
10月	11月	12月	1月	2月	3月
606	552	544	553	537	624

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎
- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- | | | |
|---------------|---------|---------|
| ● 1割負担分（1か月） | | ● 2割負担分 |
| （要支援1） | 1, 766円 | 3, 621円 |
| （要支援2）（週2回利用） | 3, 621円 | 7, 241円 |
| （週1回利用） | 1, 766円 | 3, 621円 |
| ●食費負担 | 650円 | |

●
※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:00 ~ 16:30 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	3名
生活相談員	6名	運転兼業務員	3名
看護職員	3名		
介護職員	14名		

《目標》

高齢者を対象に、健康チェック・入浴・レクリエーション、機能訓練などの必要な介護サービスを提供することで生活上の機能を維持、清潔保持、精神面の活性化等を図っていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

自然に囲まれ四季折々の花が咲き、鳥の音が聞こえる落ち着いた環境です。おもてなしの心を大切に充実した時間を過ごして頂けるよう、スタッフが一丸となってサービスを提供しています。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
25	20	24	22	19	32
10月	11月	12月	1月	2月	3月
30	23	24	24	28	36

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・子ども・障害分野への対応）

包括と連携して地区の連合町内会や、民児協の他、各町内会のシルバー会やふれあい会に出向いて、相談を受ける体制を整えていましたが、実際の相談はありませんでした。ただ、各団体の会合で伺った実情やニーズに合わせて、「男性の介護者の集い」を行い、男性同士の交流を図ったり、子ども食堂「にこにこ広場」では、参加者のニーズを行政や団体と共有し、課題解決に取り組んでいます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携(生活支援体制整備事業も含む)

5 職種で地域のヒアリングに取り組み、情報の共有に努めています。また地域のお祭りや健康測定会、障がい児者施設の見学や中学校の車いす体験、「よこはまシニアボランティアポイント」講習会などを交流・包括・生活支援と連携して取り組んでいます。

3 職員体制・育成

職員の資質向上が行なえるよう年間を通し人権擁護、事故防止、認知症等毎月部内研修を計画的に実施しています。今年度「笑顔で挨拶」を標語に掲げ、全職員で接遇に心がけてきました。アンケートの結果でも接遇については評価されました。

4 地域福祉のネットワーク構築

地区社協の支援では、「地域の絆交流会」を西スポーツセンターで行い、ケアプラザの特性である地域包括や生活支援体制についての話をしました。また子育て支援では、平成 17 年から続いている「子育て連絡会」の活動で、毎月の子育てカレンダーの発行や、子育て世代を対象とした防災のイベントを行い、啓発を行なっています。その他子ども食堂「にこにこ広場」では、事務局として地域とのパイプ役をしています。

5 区行政との協働

第三期地域福祉保健計画推進のために、地区支援チームの一員として取り組みました。例えば、「わくわく地域活動体験」、「にこまちスタートアップ講座」「サッカープロジェクト」などに参加してきました。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域の活動に積極的に参加し、情報収集に努めています。例えば、子育て支援情報は、毎月カレンダーにまとめ、近隣の地区センターや保育園に配布しています。またその他地域から知り得た情報は、包括と共有し、「男性の介護者の集い」や「健康測定会」など、事業に活かしています。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

地域で行なわれる会合などで、ケアプラザの周知や広報誌で各事業のPRなどを行なっています。また地域のお祭りでも、貸し館案内のPRを行なっています。

3 自主企画事業

地域のニーズを基に事業を企画し、地域団体と一緒に取り組んだ「浅間台カフェ」。また浅間コミュニティハウスの「おひさまプラザ」を活用して「ごちそうさんサロン」を開催し、地域により参加しやすい環境で実施しました。その他、男性の介護者の集いを行い、介護している男性の支援に取り組んでいます。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

ボランティア活動に参加がしやすくなるようにデイサービスのイベントのお手伝いを目的として短時間のボランティア「ちょこっとボランティア」を複数行い、参加者も定着してきています。また、「よこはまシニアボランティアポイント」講習会や小学生対象の「ナツボラ 2016」を開催し、ボランティア活動のきっかけ作りを行なっています。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

相談統計に基づき相談比率の低い、南幸・北幸を主とした第5地区の住民向けに、南幸自治会館で出前講座を開催しました。そこから他講座の参加へと繋げました。また、おひさまプラザを活用した様々な事業を行ない、プラザへ出向きにくいエリアの住民に対し、包括の周知に努めました。個別の相談に関しても、これまで同様、訪問を中心とした支援に取り組めました。

地域包括支援ネットワークの構築

交流・生活支援コーディネーターと協働し、エリア内の介護予防に資する社会資源リストを作成しました。
また、地域ケア会議から、浅間台自治会独自の見守りネットワークの連絡体制を新たにシルバーネットワークとして明確化できるよう支援しました。更に、後の経過状況を確認しました。

実態把握

前年度の虐待相談から今年度は、民生委員、サービス事業者の方々にアンケートをとり、男性介護者に焦点を当てアンケートを取りました。その後男性介護者の集いを開催し、11名の参加者がありました。1月にも第2回を開催予定です。
また昨年同様 自治会や連町会、民児協に積極的に参加し、情報提供や共有に努めました。

2 権利擁護

権利擁護

自治会やシニアリブインにおいて、計10回の出前講座を開催し、介護保険制度と両輪の輪としての成年後見制度の仕組みや成り立ち等を説明しました。今年度は、シニアクラブやおひさまプラザ等、あと3回の出前講座を予定しています。また、西区社会福祉士での弁護士による講座や相談会、シルバー会での消費者保護講座等、権利擁護の周知に努めました。年度末には、エンディングノートとお葬式を主とした2回の連続講座を予定しております。個別の相談に関しても、関係機関と協力して支援にあたりました。

高齢者虐待

シルバー会や地域住民向けに、認知症との関連性を踏まえた虐待に関する講座を 2 回行いました。また、デイサービスからの要望を受け、西区社会福祉士で支援者の虐待防止出前講座も開催。年度末にも、サービス事業所において講座を予定しています。また、虐待相談の傾向を、男性介護者集いや介護者の集いに活かし、未然防止に努めました。

認知症

認知症サポーター養成講座は 9 月に大和証券向けに行い 10 名の受講者がいました。1 月には立正佼成会で 30 名向けに予定しています。地域ケア会議では「若天性認知症の居場所」というテーマでサービス事業所の方々と話し合いを持ちました。また、個別のケースに関しても、認知症初期集中支援チームや関係機関と協力し、医療やサービス利用へと繋げました。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

浅間台地域包括主催のケアマネ勉強会を行いました。6 月（かかりつけ薬剤師制度）25 名参加、12 月（面談技術）20 名の参加がありました。4 包括主マネ主催のケアマネサロン 5 回、区と 4 包括主マネ共催 1 回、西区ケアマネサロンと 4 包括共催を 1 回実施し、ケアマネのスキルアップを図りました。又、新人ケアマネ勉強会を実施し新人のフォローアップを図りました。その他、担当者会議への出席、ケアマネの個別ケースの相談やインフォーマルサービスの情報提供を行いました。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

閉じこもり傾向にある利用者を抱える CM に CP 独自事業の情報提供や地域活動の情報提供をし、新たな行き場に繋がりました。

また、昨年度の地域ケア会議で取り上げた孤独死防止の見守りネットワークから、浅間台自治会で再検討し、新たにシルバーネットワークがつけられました。今後も自治会と共に活用されるものと考えていきたいと思えます。

医療・介護の連携推進支援

6 月の浅間台包括主催のケアマネ勉強会で「かかりつけ薬剤師制度」について研修を行いました。又、4 包括共催で「在宅医療と介護の連携」と云うテーマで地域の先生方とケアマネの交流会をしました。35 名の参加がありました。また、定期的に在宅医療相談室の定例会議にも参加し、医療ニーズの高い相談と介護との連携支援に関する情報把握に努めています。

ケアマネジャー支援

個別支援としてはサービス担当者会議の参加、困難事例や緊急対応支援のほか同行訪問やプラン作成助言、インフォーマルサービスの情報提供などを継続して行いました。

ケアマネのスキルアップと新しい情報提供、顔の見える関係づくりのため、浅間台地域包括主催のケアマネ勉強会を行いました。6月（かかりつけ薬剤師制度）25名参加、12月（面談技術）20名の参加がありました。4包括主マネ主催のケアマネサロン5回、区と4包括主マネ共催1回、西区ケアマネサロンと4包括共催を1回実施し。又、新人ケアマネ勉強会を実施し新人のフォローアップを図りました。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

5月に「若年性認知症の方の居場所と地域への啓発」と云うテーマで医療関係者、障害事業所、サービス事業所、民生委員等多職種ミーティングを開催しました。若年性認知症は高齢者に比べ地域の啓発がまだこれからと課題が見えてきました、今後はキャラバンメイト等で啓発をしたいと考えています。

また、昨年地域ケア会議より課題を共有している「孤独死防止の見守りネット」や「地域の力を活かす介護予防活動」に対する支援も継続していきます。

5 介護予防事業

介護予防事業

昨年度同様、元気づくりステーション継続支援の他、計画書に沿った介護予防事業を行いました。中でもロコモ予防体操講座は反響が大きくあり、募集定員より多い申し込みでした。次回を待ち望んでいる方も多いため来年度も継続していきます。

以前より地域ケア会議で協議してきた「地域の力を活かす介護予防活動」が11月に六地区健康測定会の実施という形で多くのボランティア、民生委員、保健活動推進委員、区、CPの協同により行われました。50名の参加と反響もあり来年度も協同しながら六地区の強みになっていくよう継続支援していきます。

6 生活支援体制整備事業

生活支援体制整備事業

平成28年度は地域アセスメントを5職種連携して行った。自治会町内会別のアセスメントから地区で行われているインフォーマルな活動。地区内の多種多様な団体にも広報啓発の活動も同時にて行った。

第5地区では戸部地域ケアプラザと共に地区アセスメントを共有し分析行い、地区連絡協議会、地区社協合同研修時にて地域包括ケアシステムと生活支援体制整備事業の研修会、地域の主要メンバーでの協議の場を開催することができた。そこからつながり、一つの町内会で町内会での支え合いや、多世代で考える町内会の取組みなどを協議する機会もあった。

第六地区では地区社協と共催という形で協力していただき、5職種連携し、地域の主要メンバーと生活支援体制整備事業についての研修会と交流会を開催することができた。南北に長い地区である為、お互いの自治会町内会での取組みを知る機会にもなり良かったという意見が多かった。地域ケア会議で協議を重ねてきた健康測定会は地域のボランティアの方や民生委員、福祉施設、5職種で協働し開催をすることができた。今後も継続して地域全体で多種多様な団体と協働し、地域での介護予防・社会参加の取組みを継続して行っていくようにしている。

7 その他

平成28年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名: 浅間台地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護 ・ 第1号通所介護	生活支援体制 整備事業
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	16,227	22,719	148					5,789
	介護保険収入				5,331	35,402	70,589	1,751	
	その他								
	介護予防ケアマネジメント費				3,051	306			
	介護予防・プラン原案作成受託					887			
	経常活動収入職員給食費収入他	69	62			215	623		4
	経常活動収入利用者等利用料収入他	449					12,435	423	
	経常活動収入認定調査料					426			
	財務活動等養護棟改築借入金元金償還補助金						196		
収入合計(A)	16,745	22,781	148	8,382	37,236	83,843	2,174	5,793	
支出	人件費	15,131	21,287			23,649	67,534		3,937
	事務費	1,274	1,422			520	5,709		
	事業費	830	182	144		138	4,253		174
	管理費	2,432	1,221			30	2,058		
	その他								
	介護予防ケアマネジメント費委託				2,118				
	介護予防・プラン原案作成委託				3,668				
	職員給食費等	69	62			215	623		4
	修繕・運協ほか	145	75			0	649		
固定資産取得支出	50	365			6	105			
設備資金借入金元金償還金支出他	350	114						450	
支出合計(B)	20,281	24,728	144	5,786	24,558	80,931	0	4,565	
収支 (A) - (B)	-3,536	-1,947	4	2,596	12,678	2,912	2,174	1,228	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成28年度 自主事業報告書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン 「水仙会」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認。食事と交流の場。福祉保健に関する情報の提供	毎月第3水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認及び趣味作りと交流の場。福祉保健に関する情報の提供	毎月第4水曜日(8月、11月、12月を除く) 年9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 「親子であそぼ！」	子どもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。親子遊びや集団遊び、絵本の読み聞かせなど	毎月第1、第2水曜日 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援「フリースペースひだまり」	乳幼児をもつ親同士のネットワーク作りの場の提供	毎月第1、第2水曜日 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいき トレーニング講座	認知症予防、音読、簡単な計算、漢字の書き取りと簡単な体操	毎月第2、第4火曜日年21回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふみの会	独居高齢者の社会的交流と、ボランティアの育成。外出できない高齢者に手紙を送り、社会とのつながりを意識付けを図る。	毎月第4金曜日年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙教室	同じ趣味をもった仲間同士のネットワーク作り。	毎月第4月曜日(1月、8月、12月を除く) 年9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたの会	交流、仲間作りの場(閉じこもり防止)。童謡、唱歌をみんなで唄う。	毎月第1木曜日 年9回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ちょこっとおりがみタイム	認知症予防。折り紙で簡単な作品を作る。	毎月第2、第4火曜日 年21回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひだまりwithびすけっと	子どもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。	毎月第4水曜日 年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンに親しむ会	講師の指導でパソコンを学び、参加者同士の交流を図る。	毎月第2、第4土曜日 年23回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
笑いヨガ	講師の指導で笑いヨガを学び、健康増進と日常生活の活性化をめざす。	毎月第3月曜日(8月を除く) 年11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ごちそうさんサロン	講師の指導で高齢者が食事を作り、会食をする。	毎月第2月曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
味噌づくり教室	講師の指導で味噌作りを行い、栄養のバランスを考えて健康増進を図る。	1月30日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
浅間台地域ケアプラザ祭り	ケアプラザの周知と小中学生による楽器の演奏や歌の披露。また地域の団体による出店など	10月22日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	プラザで活動されているボランティア向けの講習会。またボランティア同士の交流の場。	3月22日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
放課後キャンパス	小中学生を対象とした居場所事業。自由遊びなど	毎週火曜日、木曜日 年100回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編み物教室	講師の指導により編み物を学び、参加者同士の交流を図る。	毎月第1、第3土曜日 年19回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ナツボラ2016	夏休み期間中に、小中学生を対象としたボランティア講座。車いす体験や、高齢者体験を行なう。	7月27日 1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
浅間台カフェ	ケアプラザの周知と地域の方の居場所事業。コーヒーを飲みながら、交流を図る。	7月30日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
玄米を食べよう	ケアプラザの周知。講師の指導により、お米について学び、交流を図る。	11月15日 1回

平成28年度 自主事業収支報告書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
サロン「水仙会」	高齢者	244700	59100	185600	0	244140	560
	27人*12回						
	500円						
ミニサロン「心の散歩道」	高齢者	11821	2021	9800	0	11821	0
	20人*9回						
	200円						
子育て支援 「親子であそぼ！」	未入园児・保護者	93228	75628	17600	55676	36992	560
	15組*22回						
	100円						
子育て支援 「フリースペースひだまり」	未入园児・保護者	0	0	0	0	0	0
	15組*22回						
	0円						
脳いきいきトレーニング	地域住民	0	0	0	0	0	0
	25人*21回						
	0円						
ちょこっとおりがみタイム	地域住民	119	119	0	0	119	0
	10人*21回						
	0円						
ふみの会	高齢者・地域住民	23523	23523	0	0	23523	0
	12回						
	0円						
絵手紙教室	地域住民	50112	32412	17700	50112	0	0
	15人*9回						
	300円						
うたの会	地域住民	23115	12815	10300	20043	3072	0
	20人*9回						
	100円						
ひだまりwithびすけっと	未入园児・保護者	33410	33410	0	33410	0	0
	10組*10回						
	0円						
パソコンに親しむ会	地域住民	13137	1037	12100	7795	5342	0
	4人*23回						
	100円						
笑いヨガ	地域住民	24497	17297	7200	24497	0	0
	5人*11回						
	300円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ごちそうさんサロン	地域住民	144081	27081	117000	26724	117357	0
	25人 * 11回						
	500円						
味噌作り教室	地域住民	15460	-740	16200	0	15460	0
	25人 * 1回						
	540円						
浅間台地域ケアプラザ祭り	地域住民	143515	124365	19150	0	126715	16800
	1回						
ボランティア交流会	地域住民	23058	23058	0	0	23058	0
	1回						
	0円						
放課後キャンパス	小中学生	8270	7770	500	0	8270	0
	10人 * 100回						
	0円						
編み物教室	地域住民	40086	22486	17600	40086	0	0
	10人 * 19回						
	200円						
ナツボラ2016	小中学生	0	0	0	0	0	0
	2人 * 1回						
	0円						
浅間台カフェ	地域住民	2916	2916	0	0	2916	0
	10人 * 1回						
	0円						
玄米を食べよう	地域住民	4284	2484	1800	2227	2057	0
	6人 * 1回						
	300円						

事業ごとに別紙に記載してください。